

平成 23 年度 クリニカルラダー 全体研修

- 目標 1. 医療・看護を取り巻く状況を理解し自律した行動がとれる
 2. 看護実践・看護研究活動の成果発表を通して、研究心を育成し専門性を高める

| 研修名 | 看護科方針説明 | ナラティブ | 自主研究発表・ 認定看護師の役割と活動 | 自主研究発表 |
|-----|-----------------------------|--|---|---|
| 日時 | 4月15日(木) 17:45~18:50 | 7月4日(月) | 8月4日(木) 17:45~19:30 | 2月16日(木) 7:45~19:30 |
| 場所 | 学術講堂 | 学術講堂 | 学術講堂 | 学術講堂 |
| 目標 | 1. 病院理念に沿った23年度の看護科方針を理解する。 | 1. 看護におけるナラティブの意義を理解する。 2. 自己の体験を振り返り、洞察する習慣や他人の経験から学ぶ姿勢を養う。 | 1. 看護実践課題をまとめ発表することにより、看護の質・専門性を高める 2. 認定看護師の役割を理解し、看護実践に活用する。 | 1. 看護実践・看護研究活動の成果発表を通し、研究心を育成し専門性を高める |
| ねらい | 1. 看護科方針に沿った目標設定ができる。 | 1、看護体験を語ることで、看護の魅力・やりがいを感じることができる。 2、自己や他者の経験から看護の質の向上に活かすことができる。 | 1、研究的視点を持って看護を深める事ができる 2、研究の成果を看護実践へ活用できる 3、認定看護師の院内活動に協働できる。 | 1. 研究により、看護が意図する成果を科学的に裏付けできる 2. 看護の対象となる人々が持つ問題を明らかにし、より良い看護に役立たせる事ができる |
| 内容 | 医療環境と看護科の方針について | 講義 | 発表 | 発表 |
| 講師 | | | | |
| 評価 | 目標管理 | ナラティブ記入 | 発表数・活動実績 | 発表数・活動実績 |